

キラリ 熱中時間

約50年、『手話』に携わる

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。



深谷手話サークル ねぎの会
会長
しばさきやすお
柴崎保雄さん
聴覚障害者と
健聴者をつなぐ

聴覚障害者と健聴者がコミュニケーションを取る際の架け橋となる『手話』。柴崎さんが会長を務める『深谷手話サークル ねぎの会』が活動を始めてから今年で45年になります。

柴崎さんと手話との出会いは約50年前、高校生キャンプに参加した際に坂戸ろう学校の生徒と知り合ったことだそうです。「ろう学校の先生が手話で通訳している姿に衝撃を受け、興味を持ちました。」と柴崎さんは当時のことを話してくれました。就職後、手話の学習を始め、さまざまな講習を受講、昭和52年には『埼玉県登録手話奉仕員』となり現在も手話通訳士として活躍しています。

成人式などのイベントだけでなく、時には警察や医療、教育関連の手話通訳も行っている中で、気を付けている点を伺うと「手話の技術を磨くことはもちろんですが、日々新しい言葉が生まれているので日本語自体をよく学ぶようにしています。そして、手話を伝えるかたの情報量を補足し、本人主体的に判断できるように努めています。」と穏やかな笑顔で話してくれました。

「手話の魅力は目の前に人がいないとできない点。人間味があって自分の性に合っているんですね。」とも話す柴崎さん。今後については「できるだけ長く活動を続けて、深谷市内にもっと手話が広がり、どこでも、誰でも簡単なコミュニケーションがとれるようになればいいですね。」と話してくれました。



▲深谷市成人式で小島市長(写真左端)のあいさつを手話通訳する柴崎さん(写真右端)

成人式などのイベントだけでなく、時には警察や医療、教育関連の手話通訳も行っている中で、気を付けている点を伺うと「手話の技術を磨くことはもちろんですが、日々新しい言葉が生まれているので日本語自体をよく学ぶようにしています。そして、手話を伝えるかたの情報量を補足し、本人主体的に判断できるように努めています。」と穏やかな笑顔で話してくれました。

「手話の魅力は目の前に人がいないとできない点。人間味があって自分の性に合っているんですね。」とも話す柴崎さん。今後については「できるだけ長く活動を続けて、深谷市内にもっと手話が広がり、どこでも、誰でも簡単なコミュニケーションがとれるようになればいいですね。」と話してくれました。

『深谷手話サークル ねぎの会』では、会員を募集しています。興味のあるかたは柴崎さん(090-809-0909) yasu0313shiba@hb.tpt.jp)までお問い合わせください。

『農業』で

深谷を元気に!

深谷市では、『儲かる農業都市ふかや』の実現を目指し、『農業』を核とした産業のブランディングを進めています。
問い合わせ/産業ブランド推進室(☎577 - 3819)
産業ブランド推進室 | 検索

『第1回VEGE - 1グランプリ』開催!

この夏、深谷の料理人たちの手で『ふかやさい』がもっとおいしくなります。

期間中、エントリー店舗では『VEGE - 1グランプリ』対象メニューとして夏のふかやさいが楽しめる逸品を提供します。対象メニューを食べて地域通貨『negi』で支払うことでお気に入りの店舗やメニューに投票することができます。最も票を集めた店舗を『第1回VEGE - 1グランプリ』の王者に認定いたします!

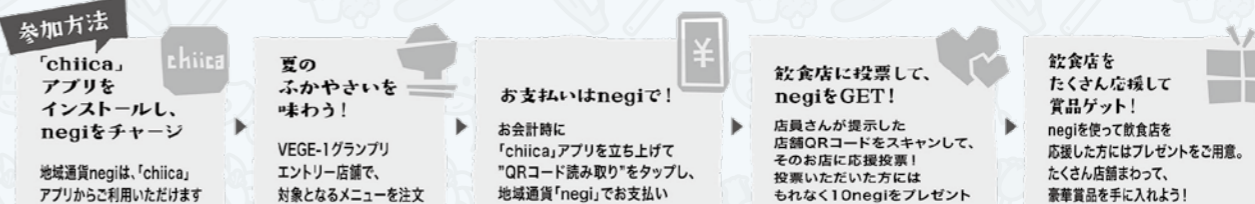
グランプリを決めるのはあなたの一票です。お気に入りのお店を応援しながら夏のふかやさいを味わい尽くしましょう!

- 開催期間 7月20日(火)~ 9月30日(木)
- 参加店舗 市内飲食店約20店舗
- 結果発表 10月中旬ごろに公式サイトやSNSなどで発表



▲『VEGE - 1グランプリ』ロゴマーク

QRコードを読み取って、『ふかやさいフェア』のサイトをチェック



ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる

ふっか 散歩

② 渋沢栄一翁の銅像を巡る②

今日は、渋沢栄一記念館にある渋沢栄一翁の銅像を見に来たよお~♪銅像は多目的室を抜けた先にあるよ!
駅前にある銅像は座っているけど、記念館の栄一翁は深谷の北に広がるたくさんの山々を立ちながら見つめているんだねえ~。



▲栄一翁の頭の位置でパチリ!若き日の栄一翁もこの風景を見ていたのかなあ~

◀銅像のアップを撮ってみたよ!もともとこの像は、この前紹介したJR深谷駅北口にあったんだけど、平成7年11月11日に渋沢栄一記念館が開館した時にお引越してきたんだって!
*右手に持っているのは『論語』...かどうかが詳しいことはわかっていなくて一説には栄一翁が関係した『都市計画図』とも言われてるんだって。

ふっかちゃんのつぶやき
今年のふっかちゃんバースデイは一ちいは、7月31日(土)に無観客でライブ配信をするよお!ぜひ観てねえ~!Y(o0ω0o)Y



心の広場

花園小学校3年(現4年) 町田 陽向歩 さん



友だちとなかよく

わたしは、一年生の時、なかよしの友だちがいました。
ある日、いつものようにわたしは、「いっしょに遊ぼう」と言って、友だちと遊びはじめました。でも友だちは、ほかの友だちに、「何しているの?いっしょにあそぼう。」と言われ、その子について行ってしまいました。わたしは、とりのこされてとてもいやな気持ちになりました。その夜、お母さんにそのことを言ったら、「あら、そうなの?いやなことがあったら、言ってね。」と言ってくれました。

次の日、わたしはモヤモヤした気持ちで、その友だちといっしょに遊びました。でも、校庭の回りを走りながら遊んだら、とても楽しかったです。

もし、わたしが友だちと遊んでいる時にほかの友だちにさそわれたら、次の三つのどれかをせたくします。

- 一、その子たちをまぜて、いっしょに遊ぶ。
- 二、その子たちに遊べないことをつたえる。
- 三、だれかと遊ぶとき、遊ぶやくそくをその前にしておく。

この中からどれか一つでも守ると、友だちと一日楽しく元気いっぱいに遊べると思っています。

あと、いやなことや楽しかったことを家ぞくに話すと、学校で何があったのかをわかってもらえるのでいいと思います。

それから思ったことは、わたしは友だちがこまっていたりさみしくしたら、みんなでたすけ合いたいと思います。これからも、友だちとなかよくしていきたいです。